

| 科目名 | 音楽Ⅲ | | 学年 | 普通 | | | 必/選 | 単位数 |
|-------------------|--|----|--|----|----|----|-----|-----|
| | | | | 国文 | 普通 | 理進 | | |
| | | | 3年 | ○ | | | 選択 | 2 |
| 科目の目標 | 音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。 | | | | | | | |
| 授業・学習の進め方 | <ul style="list-style-type: none"> ・ソルフェージュなどを通して基本的な音楽理論を学ぶ。 ・教科書の歌曲を中心に歌唱活動を行い、創造的な表現の能力を伸ばす。 ・器楽の演奏を通して、創造的な表現の能力を伸ばす。 ・楽曲の理解を深め、表現の特徴を感じ取って鑑賞する。 ・適宜実技テストなどを行う。 | | | | | | | |
| 教材 | Joy of Music (教育芸術社) | | | | | | | |
| 成績・評価について | 次の4つの観点による評価を踏まえて、総合的に成績を決定する。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 音楽への関心・意欲・態度 (授業に取り組む姿勢、提出物、行動観察) 2. 音楽表現への創意工夫 (ワークシート、テスト、行動観察) 3. 音楽表現の技能 (実技テスト、ワークシート、行動観察) 4. 鑑賞の能力 (ワークシート、行動観察) | | | | | | | |
| 年間の学習内容・学習のねらい・観点 | | | | | | | | |
| 月 | 学習内容 | 考査 | 学習のねらい | 観点 | | | | |
| | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 4 | ○ソルフェージュ (通年) | | ・ソルフェージュを通して、基本的な音楽理論を学ぶ。 | ○ | | | | |
| 5 | ○生活と音楽 ・身の周りにある音を調べる ・生活の中にどんな音があるのか調査する | | ・身の周りにある音を調べ、サウンドマップを作る。 ・生活の中にある音を調査し、音楽が生活の中でどのような役割をしているか学ぶ。 | ○ | | | | |
| 6 | ○童謡の弾き歌いをしよう ・やぎさんゆうびん、とんぼのめがねなど | | ・楽曲の持つ特性を感じ取りながら、音楽表現の技能を高める。 | ○ | ○ | ○ | | |
| 7 | ○鑑賞「展覧会の絵」 ○実技テスト、楽典テスト | | ・音楽と絵画との関わりについて、感じ取る。 ・1学期に学習したことを確認する。 | ○ | | | ○ | |
| 9 | ○オペラ、オペレッタ、ミュージカル ・鑑賞「トゥーランドット」など | | ・オペラ、オペレッタ、ミュージカルの特徴の違いを理解し、歌い方の表現の幅を広げる。 ・劇音楽の特徴を感じ取り、総合芸術を学ぶ。 | ○ | ○ | | | |
| 10 | ○外国語の歌曲を歌おう ・メリーウィドウより「ワルツ」、 You Raise Me Up など | | ・外国語の語感に注意しながら歌う。 ・楽曲の持つメッセージを理解しながら、表現する。 | ○ | ○ | ○ | | |
| 11 | ○日本の楽器に親しもう ・三線を演奏しよう | 実技 | ・三線の演奏を通して日本の楽器に触れ、理解を深める。 ・三線の基本的な奏法を身に付ける。 | ○ | | ○ | | |
| 12 | ○ファンファーレをつくらう ○実技テスト、楽典テスト | | ・ファンファーレの創作を通じて楽典の知識を深め、創造力をのばす。 ・2学期に学習したことを確認する。 | ○ | ○ | | | |
| 1 | ○アンサンブルをしよう | | ・3年間のまとめとして、自分たちでアンサンブルをする。 | ○ | ○ | ○ | | |
| 2 | ○楽典テスト | | ・3年間で学習したことを確認する。 | ○ | | ○ | | |

| 科目名 | 美術Ⅲ | 学年 | 普通 | | | | 必/選 | 単位数 |
|---------------------|--|----|--|------------------|------------------|------------------|------------------|-----|
| | | | 国文 | 普通 | 理進 | 体育 | | |
| | | 3年 | ○ | | | 選択 | 2 | |
| 科目の目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 個性的な作品を制作できるように努める。 ・ 1、2年生で学んだ造形の基礎を応用して制作する。 ・ 生涯にわたって美術文化を愛好する心情の育成を目指す。 | | | | | | | |
| 授業・学習の進め方 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 課題の説明を聴いて、その意図と内容を理解する。 2. 制作を進めて完成させる。 3. 作品を鑑賞しそのよさを味わう。 | | | | | | | |
| 教材 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書 高校生の美術 3 (日本文教出版) ・ 実習教材 | | | | | | | |
| 成績・評価について | <p>次の4つの観点による評価を踏まえて、総合的に成績を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 美術への関心・意欲・態度…授業に取り組む姿勢等。 2. 発想や構想の能力…制作した作品において、創造的な表現の構想を練っているか。 3. 創造的な技能…作品作りを通して技能を身につけ、表現方法を工夫しているか。 4. 鑑賞の能力…美術文化を幅広く理解し、そのよさを創造的に味わっているか。 | | | | | | | |
| 年間の学習内容・学習のねらい・観点 | | | | | | | | |
| 月 | 学習内容 | 考査 | 学習のねらい | 観点 | | | | |
| | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 4 5 6 7 | ○オリエンテーション ○鉛筆で描く ○鑑賞 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「美しさとは何か」・自己紹介カード ・ ステンレスボウルのデッサン ・ 身近なものに興味関心を持ち深く観察する心と技術を養う。 ・ ワインボトルのデッサン <ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史的な作品を鑑賞し、感じたことを文章として表現する。また、意見を交換する。 ・ 作家について学び、考える。 | ○ ○ ○ ○ | | ○ ○ ○ ○ | ○ ○ ○ ○ | |
| 9 10 11 12 | ○木彫看板のデザイン ○レタリング ○鑑賞 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ スケッチを多くして、三次元的に作品の計画をたてる。 ・ 完成予想のデッサンをする。 ・ 粗彫りから始め、徐々に細かく彫っていく。 ・ 用具の使い方を理解し、安全に作業を進める。 ・ 気持ちを集中して美しい字体を再現するとともに美しい色合わせを工夫する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 映像教材 | ○ ○ ○ ○ | ○ ○ ○ ○ | ○ ○ ○ ○ | ○ ○ ○ ○ | |
| 1 2 3 | ○カラーワーク発展 ○鑑賞 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自由な発想で、個性的な作品を描く。 ・ オリジナリティーのある作品を描く。 ・ 出来上がったお互いの作品について意見を交換する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 映像教材 | ○ ○ ○ | ○ ○ ○ | ○ ○ ○ | ○ ○ ○ | |

